

ミカンハダニ、ミカンサビダニ、チャノホコリダニ、アザミウマ類、ミカンハモグリガの同時防除に!

園芸殺虫剤

メビウス®

フロアブル

幅広い害虫に
速効的に
効く!

「ナメクジ類」に
適用拡大



ミカンハダニの
全ステージに
効く!

®は協友アグリ(株)の登録商標

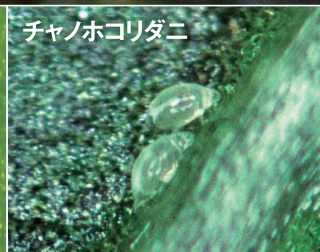
ミカンハダニ



ミカンサビダニ



チャノホコリダニ



チャノキイロアザミウマ



ミカンハモグリガ



メビウスフロアブルの特長

- ミカンハダニに長期残効を示すエトキサゾールと、速効性と浸透性に優れたアバメクチンの混合剤です。
- 2成分の組み合わせにより、ミカンハダニに高い活性と残効を示します。
- ミカンハダニに加え、アザミウマ類、ミカンサビダニなどを同時防除できます。
- 耐雨性に優れ、散布後乾けば降雨による影響はほとんど受けません。



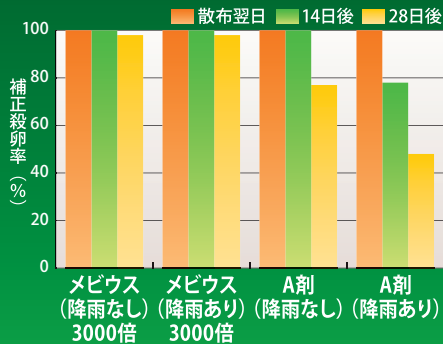
適用害虫と使用方法

2023年8月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数	使用方法
かんきつ (みかんを除く)	ナメクジ類	2000倍	200~ 700ℓ/10a	収穫14日前 まで	2回以内 アバメクチン:3回以内 エトキサゾール:2回以内	散布
	ミカンハダニ、ミカンサビダニ チャノホコリダニ、アザミウマ類 ミカンハモグリガ	2000~ 3000倍		収穫7日前 まで		
みかん	ナメクジ類	2000倍				

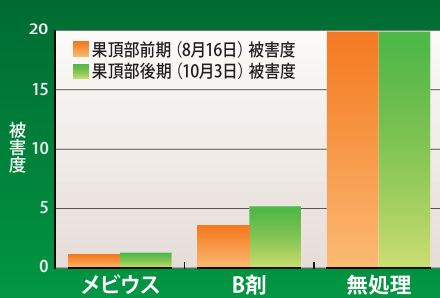
試験事例

ミカンハダニ



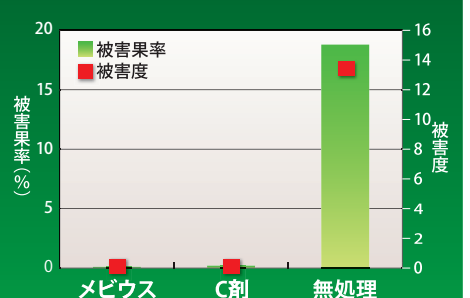
●平成28年 協友アグリ研究所 ●試験期間:7/12~8/9 ●品種:青島温州(8年生ボット) ●区制:1区1樹2連刺 ●試験方法:300ℓ/10a相当量を散布し約3時間後に40ml/h相当で30分間降雨処理を行った。所定の日数でミカンハダニ雌成虫を接種し、産下卵とふ化幼虫の生死を調査した。

チャノキイロアザミウマ



●平成23年 愛知県農業総合試験場 ●発生状況:多発生 ●品種:宮川早生(11年生) ●区制:1区3樹 ●処理月日:果実肥大期(6/6, 7/1, 7/29, 8/26, 9/15)に十分量(2ℓ/樹)散布。 ●調査月日:8/16(果頂部前期被害)、10/3(果頂部後期被害)に75果/樹の被害度を調査した。

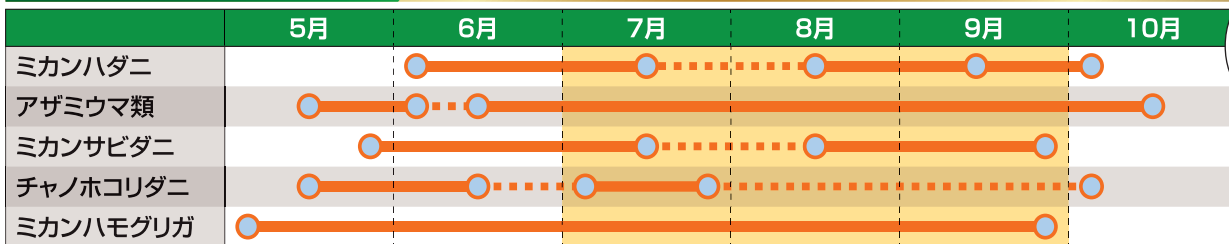
ミカンサビダニ



●平成22年 愛媛県農林水産研究所 ●発生状況:中発生 ●品種:岩崎早生(12年生)と愛媛中生(10年生) ●区制:1区1樹4反復 ●処理月日:8/25に十分量散布し、散布8日後に発生していたミカンサビダニによる被害果を全て除去した。 ●調査月日:10/5(散布14日後)に全果実を被害程度別に計数した。

散布時期(イメージ)

■ 本剤の散布適期 ○ 害虫の主な発生時期



7月から9月が使用適期!



使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前に必ず容器をよく振ってから使用してください。
- ポルドー液との混用はさけてください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達し易いので、できるだけ年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤と輪番で使用してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているか確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①マルハナバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。

- ②マルハナバチを放飼中の施設では、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病害虫防除機関の指導を受けることが望ましいです。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

害毒

- 吞に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の葉に付着するおそれのある場所では使用しないでください。

水産動物への影響

- 水産動物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

安全使用上の注意

- 医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。
- 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入ってください。

貯蔵上の注意

- 鍵のかかる低温な場所に密栓して保管してください。

本資料の記載内容は2023年8月現在の登録内容に基づいています。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届くところには置かないでください。★空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。